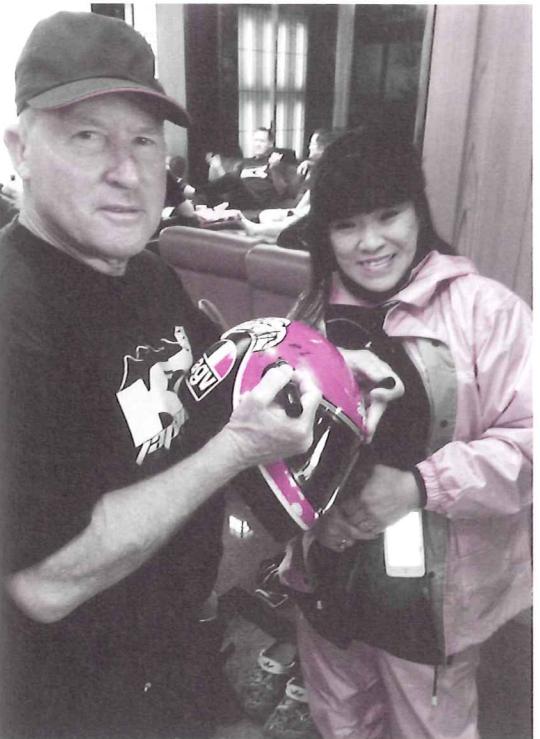


はじめてのひじせつ

あのキング・ケニーに、「ビーケアフル」と
言わせてしまった私の転倒始末記

文◆柳原三佳 ノンフィクション作家



ここに掲載した写真、往年のG.P.ライダーであるケニー・ロバーツさんが私のヘルメット(ウン十年前のケニー・レプリカ)にサインをしてくださっている貴重なワンシーンです。雨合羽の私、とっても嬉しそうに微笑んでいますよね。でも、本当のことを言うと、このとき腕を骨折しており、これまでに経験したことのないような激痛と闘っていました……。

この骨折話については前号でも少し触れました。昨年久々にツーリングライダーとして復活していた私は、交通事故でお子さんを亡くされたお父さんたちと『生命のメッセージ展ツーリングクラブ(I.M.T.C.)』を結成し、そのメンバーと共に2泊3日の予定で秋の九州ツーリングを楽しんでいたのです。

「ガシャーン、ガシャーン」
聞き慣れないはずの音なのに、すぐさまそれと分かった僕は、反射的に後ろを振り返りました。すると、あろうことか、そこに横たわっていたのは柳原先生と先生のツーリング仲間である長谷さん。「えっ!? 何ごと?」と、我が目を疑いました。

でもふたりとも手足は動いている、

ところが、おりしも台風が九州地方を直撃したその日に悪夢が襲い掛かりました。そこで、偶然にも事故現場に臨場していた本誌・加藤編集長の手記「先生」という呼称は、ちょっとと…ですが)をまずお読みいただくことにしましょう。

死んではない! よかつた……と、わずかの間に自分の気持ちと血圧が乱高下したのを覚えています。それでも二輪車の交通事故案件をライフケースとして追いかけている先生が、まさかの転倒事故。どうして夕暮れが迫ってきていたので、焦つて車間を詰め過ぎて接触転倒? いや、その原因も気になりますが、ここは国道上。もし後ろから勢いよく大型トラックでも来たら、さらに大きな事故になってしまふ。いち早くみんなで路肩に避難しなくてはと思ったのです。

ところが何事もなかつたようにスクッと立ち上がった長谷さんは違つて、先生は仰向けのままで立つ。いつさつきまで、見せていた表情がヘルメットのなかで歪んでいる……。壊れた雨具、レンタルバイクの白いピラー「O」が「お腹」を見せながら無残に転がっている光景もショッキングでした。

お仲間のひとりが後続のクルマに事故を知らせる一方、ほかのみなさんに支えられて先生が上半身を起こすまで1分くらいかかつたでしょうか。右腕が相当痛そうでした。僕は自分のバイクを道路脇の歩道に止めると、現場に戻つて先生が乗つていたバイクを引き戻して先生が乗つていたバイクを引き戻して

起こしました。バイクのほうは見た感じハンドルやマフラーに「擦過傷」がある程度。どこか曲がつたり、折れたりしているところはありませんでした。長谷さんや先生の後ろを走っていたみなさんによると、先生の転倒はどうやらフロントブレーキを強くかけ過ぎたことによる、いわゆる「ブレーキ握りゴケ」だったらしいのです。落ち着きを取り戻した先生自身も、「ブレーキをかけたら、いきなりフロントタイヤが切れ込んで、あつという間に転んだ」と証言。直後を走っていた長谷さんは転んだ先生を驚いてはならないけれど、事故は起きなかつたかもしれません。あのとき僕が交差点で止まらなければ、事故は起きなかつたかも知れない……。

先生たちと落ち合つたのは、この事故の30分くらい前。ケニーが宿泊しているホテルまで移動することになり、僕が先導役を買って出たのです。でも、みなさんがどれくらいのスピードで走れるのか、そのペースが分かりません。僕が先導役を買って出たのです。でも、みなかつたでしょ。お仲間のひとりに佐々木さんという元白バイ隊員だった方もいらしたので、お仲間のひとりとの対面だけは、なんとかケニーとの対面だけは、先生は現場に事故車のバイクを置いて、同行していた乗用車に乗り、ツーリングクラブの御一行はそのままバイクにま

そこは整備された熊本県内の片側2車線の国道で、僕たちは中央分離帯寄りの車線を走っていました。先生は僕の後ろ、隊列の2番目でした。すると前方の交差点点、横断歩道の青信号が点滅し始めたのです。僕は、「信号はまだ青だけど、このまま交差点に進入したら途中で黄色、もしかしたら赤信号に変わつてしまつて、隊列が分断されてしまうかも。それならいつそ止まろっか……、それとも進もうか、どうしよう」と一瞬迷つてしまつたのです。その刹那、左側車線をかなりのスピードを出したクルマが僕たちを追い抜き、交差点を突つ切つていく。一方、僕は逆にブレーキをかけ減速。おそらく先生は「青信号でクルマは通過したのに、なんで止まるのー?」とパニックブレーキとなつてしまつたんだと思います。

先生自身は「ごめんなさい。私が悪いんです」と、しきりに謝つておられましたが、僕も申し訳ない気持ちでいっぱいでした……。

私もあのときのことがリアルに蘇つてきました……。

16歳でパッソルに乗り始め、18歳で中型免許、その後、限界解除も果たし、長い間バイクに乗り続けてきたのですが、走行中の転倒はこれが初めて。この日は、九州ツーリングの最終日で、何も起こらなければ仲間と共に福岡まで走り、夜は楽しく打ち上げの予定

ンク中に單独転倒した私は、24歳の娘である私の夫が契約していた任意保険のおかげで、経済的にはかなり救われました。自動車保険は、契約者の「同居の親族」「別居の未婚の子」は保険の対象なのです。

現実は半分以下!?

いたらどうなつていたことでしょう。
いろいろ考えていくと、今回の転倒事故
が右腕骨折だけで済んだことは本当に
不幸中の幸いだと、心から感謝した
気持ちはつてくるのです。

ライダーの皆さん バイクつて楽し
いけれど、やはり一步間違えると危険
な乗り物です。長く乗らしむためにも、
そして家族を悲しませないためにも、
どうか気を抜かず、常に最悪の事態に
備える気持ちを持つて走つてください。

いたらどうなつていたことでしょう。
いろいろ考えていくと、今回の転倒事
故が右腕骨折だけで済んだことは本当
に不幸中の幸いだと、心から感謝した
気持ちになつてくるのです。

でした。でも、私は残念ながらここで脱落。ひとり寂しくリムジンバスで福岡空港に向かい、なんとかその日のうちに千葉の自宅に帰り着いたのでした。ちなみに、私の両合羽がビリビリに破れているのに気づいたケニーは、ダーダークブルーの優しい瞳をこちらに向かって、「ビーケアフル」とは、「ティイクケアフル」とは、「ティイクケア」より「気を付けてね」という「思い」の度合いが強いのだそうです。それだけ私が痛そうにしていたのでしょうか

事故から9ヶ月過ぎた今も
後遺障害に悩む毎日

私が3日間レンタルしていたヤマハのピラーゴ(250cc)は、この転倒によつてマフラー、バッキミラー、マスチーシリンダー、ブレーキペダル、フロントフェンダーなどが損傷してしまつた。ショックから計12万9000円の修理代金を請求されました。自分のミスとは言え、やはり痛い出費です。しかし、それより痛かったのは、なんといつても「右腕の骨折」というケガの代償でした。



整形外科医院でもらった寝姿についての指導案内。しばらくは体を横たえて寝ることができず、本当に辛かったです……

事故直後はこれまで当たり前だったことができなくなっている自分に驚きの連続でした。空港にたどり着き、カラカラののどを潤すためお茶を買つたはいいけれど、自分でペットボトルのふたを開けることができません。飛行機の座席に座つても、片手ではシートベルトも締められないのです……。これまで事故による後遺障害で苦しめられている多くの被雪者の方々にお話を聞いてきました。一瞬の事故が当事者や家族の人生をどれほど狂わせるもの……。

のケカでは済まなかつたでしょう。
今年4月22日、俳優の萩原流行さん

り。その後、辛いリハビリを続けてきましたが、事故から9ヶ月が過ぎた今も、右腕はまだ完全に後ろのほうに動かず、背中のファスナーやホックに手は届きません。骨折前に比べ、肩関節の可動域がかなり狭まってしまい、このまま後遺障害として、一生付き合っていかなければならぬのかも知れないと覚悟しているところです。

でも、加藤編集長も書いておられましたが、あのとき、後ろからほかの車が走ってきていたら、とてもこの程度

のなのが、それは十分に認識している
はずでした。

でも、今回の事故で、右腕の骨一本
だけでも、その機能を失うことがいか
に不自由なことであるか……、私は初
めて我が事として痛感することになつ
たのです。

自宅に帰つてからの生活も、想像以
上に過酷なものでした。まず、パソコ
ンが打てないことは、原稿書きを仕事
とする私にとって致命的なダメージで
した。

それだけではありません。着替えも、
車のハンドルを握ることも、趣味の書
道もできません。なにより、夜は座つ
た状態でしか眠れず(右上図A参照)、
常に痛みとの闘いでした。

骨が完全にくつくまでに3カ月余
(62)がバイクで走行中、直線道路での
転倒事故で、後続車にひかれて亡くな
るという痛ましい事故が起こりました。
7月11日には首都高速でバイクを運転
していた男性(39)が転倒後、後続の車
に相次いで轢かれて死亡する事故が発
生しています。

今振り返れば、私も後続車にひかれ
た可能性は十分にありました。あのと
き、目の前で転倒した私を避けるため
後ろを走っていたメンバーの長谷さん
は、自ら転倒して二次衝突を避けてく
ださいました。長谷さんのおケガが大
事に至らなくて、本当によかったと思
っています。

また、転倒したバイクが対向車線に

(6)がバイクで走行中、直線走路での転倒事故で、後続車にひかれて亡くな
るという痛ましい事故が起こりました。
7月11日には首都高速でバイクを運転
していた男性(39)が転倒後、後続の車
に相次いで轢かれて死亡する事故が発
生しています。
今振り返れば、私も後続車にひかれ
た可能性は十分にありました。あのと
き、目の前で転倒した私を避けるため
後ろを走っていたメンバーの長谷さん
は、自ら転倒して二次衝突を避けてく
ださいました。長谷さんのおケガが大
事に至らなくて、本当によかったですと思
っています。
また、転倒したバイクが対向車線に

て介護費用など約2億円の損害賠償を請求されました。しかし、加害者のバイクは任意保険未加入だったため、自賠責の4000万円だけでは到底足りません。その結果、被害者とその家族が経済的に困窮したのはもちろん、加害者のライダーも一生涯給与の一部を差し押さえられることになりました。

あなたの暮らし、億単位の損害賠償を請求されたらどうしますか？

バイクであっても重大事故の加害者

万一の時、自賠責保険だけではとても足りないのが現状なので、すぐにでも任意保険の加入を検討してください。

所有しているバイクの排気量が125ccまでの場合は、クルマの保険に「ファミリーバイク特約」を付けることで、とりあえず対人・対物賠償はカバーされますが、この特約はライダーカー自身が大きなけがをした場合、対処できないことを認識しておきましょう。

になるケースが少なくありません。万ーの時、自賠責保険だけではとても足りないのが現状なので、すぐにでも任意保険の加入を検討してください。所有しているバイクの排気量が125ccまでの場合は、クルマの保険に「ファミリーバイク特約」を付けることで、とりあえず対人・対物賠償はカバーされますが、この特約はライダーオン自身が大きなけがをした場合、対処できないことを認識しておきましょう。



転倒後、大牟田市内にある整形外科病院へ。診断名は「右上腕骨外科頸骨折、肩関節のすぐ下の骨が、ぼっきり折れていきました。効き腕である右腕は肘を曲たままコルセットのようなもので胴体にがっちり固定されてしまう始末。

50代の主婦(歩行者)をはねた事故では、被害者が植物状態になり、裁判によつてしましよう。



「14年10月5日は偶然にも、ケニー・ロバーツさんをゲストに迎えたライダーイベント「PEACE RIDE」が阿蘇山麓で開催。現地には本誌編集長も東京から駆けつけてしているところで、私たちは前泊地の別府から台風の中走りはじめたのですが……。」

加害者のウソの言い分が独り歩きして、自分が覚めたときには事故の全面的な過失をなすりつけられていました。なんと、バイクの走行ルートまでねつ造されていたのです。

人身傷害補償保険で
自身の「もしも」に備える

私・柳原三佳が会回の事故で使ったバイクの任意保険の証書。

障されます」
つまり、自分のほうに重過失のある事故や過失100%の事故でも、それによつて生じたケガの治療費や入院費、通院にかかる交通費、休業損害、精神的な慰謝料などを、この「人身傷害補償保険」がカバーしてくれるのです。もちろん、この補償を付けることで保険料は若干高くなりますが、今回私が起こしたような単独の転倒事故でも治療費の自己負担をする必要がないのでとつても安心です。

「附」を付けたいただけでは、レンタルバイクや他人のバイクで起こした事故は保険の対象外です。

ここで利いてくるのが「他車運転特約(図B中⑥)」です。この特約は、その名のとおり「他車」つまり他人のバイクを運転中の事故でも面倒をみましょう、という実にありがたいもので、レンタルバイクや他人に借りたバイクで起こした事故でも主契約と同じ内容で保険の対象になるのです。

そもそも乗り慣れていないバイクは、どうしても危険度が高まりがちですよ

自分の保険から治療費や休業補償が支払われたので、生活を安定させることが出きたでしょう。

任意保険というのは、「被災者に十分な賠償をするために……」というのが第一の目的ですが、「自分自身のために」という目的も欠かすことはできません。人身傷害補償保険をかけていないという人は、一度見積もりを取つてみることをお勧めします。

レンタルバイクを使う人は「他車運転特約」も大事

さて、「なぜレンタルバイクで起こった事故なのに、この保険が使えるん

「他車運転特約」も大事

位の神経症状、上肢・下肢の腱・筋・韌帯の断裂といったけがを負った場合は、一括で15万円が支払われるとのことで、「上腕骨骨折」という診断書が出た時点で、合計45万円が振り込まれました。

今回は自分の不注意で起こしてしまった転倒事故でしたが、事故後、「骨折」という診断を受け、その診断書を保険会社に報告しただけで、速やかに保険金を受け取ることができました。おかげで、レンタルバイクの修理代や事故

ね。遠方でレンタルバイクを借りる場合は、ある人や、ときどき友人のバイクを借りることがあるような人は、ぜひこの「他車運転特約」も付けておくといいでしょう。今からでも遅くないで、保険会社に問い合わせてみてはいかがでしょうか。

このほかに今回の事故でとてもありがたかったのは、レンタルバイクそのものにかけてあつた任意保険も支払いの対象となつたことです。まず、「搭乗者傷害保険」の医療保険金。(骨折・脱臼、脳・眼・頸髄・脊髄をのぞく部位の神経症状、上肢・下肢の腱・筋・韌帯の断裂)といっただけ

にまつわるさまざまな諸雑費、またけがによる収入減など、当座の費用に充てることができる点はとても助かりました。もしもこの先、後遺障害が残るようなことがあれば、等級に応じた保険金も上乗せされるそうです。

今回の転倒事故で、私は利き腕の機能を一時的に失い、仕事にも、日常生活にも、そして趣味にも大きな影響が出てきました。あれから10カ月が経とうとしているというのに、まだバイクに復帰することもできないというのも、辛いことです。でも、治るケガは、必ず時間が解決してくれます。最も深刻なのは、一生回復しない後遺障害を負ったとき、もしくは死亡してしまったときです。十分な備えがなければ、ご本人も、家族も、たちまち路頭に迷います。楽しいバイクライフの一下子先には、考えたくはないけれど、こうした出来事があるかもしれないということを、常に想定することは大切なと思います。

にまつわるさまざまな諸雑費、またけがによる収入減など、当座の費用に充てることができる点はとても助かりました。もしもこの先、後遺障害が残るようななことがあれば、等級に応じた保険金も上乗せされるそうです。

今回の転倒事故で、私は利き腕の機能を一時的に失い、仕事にも、日常生活にも、そして趣味にも大きな影響が出てきました。あれから10カ月が経とうとしているというのに、まだバイクに復帰することもできないというのも、辛いことです。でも、治るケガは、必ず時間が解決してくれます。最も深刻なのは、一生回復しない後遺障害を負ったとき、もしくは死亡してしまったときです。十分な備えがなければ、ご本人も、家族も、たちまち路頭に迷います。楽しいバイクライフの一下子先には、考えたくはないけれど、こうした出来事があるかもしれないということを、常に想定することは大切なと思います。

つまり、自分のほうに重過失のある事故や過失100%の事故でも、それによって生じたケガの治療費や入院費通院にかかる交通費、休業損害、精神的な慰謝料などを、「人身傷害賠償保険」がカバーしてくれるのです。

もちろん、この補償を付けることで、保険料は若干高くなります。が、今回私が起こしたような単独の転倒事故でも、治療費の自己負担をする必要がない安心です。

大好きなバイクで大けがを負い、その後の人生を狂わせてしまつた人を私は数多く見てきました。30代のある独身男性は、ツーリング中に対向車と衝突し、脊髄を損傷。下半身麻痺という重傷を負いました。しかし、自分の方がセンターラインと超えたという全面的な過失があつたため、相手の車からは自賠責保険も含め一切賠償を受けることができませんでした(こうした100対0の事故を、無責事案と言います)。結果的にこの男性は、運転手としての仕事も失い、生活保護を受けざるを得なくなつたのです。

また、40代の男性のケースではトランクと衝突後、1カ月間意識不明の状態が続きました。ところが、その間に

今年の秋も、去年と同じく阿蘇山でケニーを囲んでのイベントが行われるとか。ツーリングクラブのメンバーとは、「今年も阿蘇で集合して、ケニーに会いに行こう!」と約束済みです。その日までに早く腕を治して、なんとか駆けつけたいと思っています。